

## 委員会活動報告書

委員長名 山口 忍

<b>【委員会名】</b> 研修委員会	
<b>【メンバー】</b> ◎山口 忍(茨城県立医療大学)、○都筑 千景(大阪府立大学)、 赤星琴美(大分県立看護科学大学)、荒木田美香子(川崎市立看護短期大学) 石井 美由紀(京都橋大学看護学部看護学科)、川南 公代(武蔵野大学) ¥長澤 ゆかり(国際医療福祉大学)、野尻由香(獨協医科大学) 藤本 優子(元神戸市看護大学)、三橋美和(同志社女子大学) 夏季研修担当ブロック理事:魚崎 須美(神戸常盤大学)、橋本文子(徳島文理大学) 研修委員会担当副会長:鈴木美和(三育学院大学)	
50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、( )所属名	
<b>【活動方針】</b> 1. ラダー I 研修、夏季研修の体系的実施に向けた整備を図る。 2. 夏季研修は北陸・近畿南ブロックと協働開催、ラダー I 研修は研修委員会開催、春季研修は理事会開催、秋季研修は理事会企画で公衆衛生学会開催県の京都府立大学と協働開催とする。 3. ラダー I 研修の評価とニーズに基づいたプログラムの整備を図る。	
<b>2020(令和2)年度</b>	
<b>達成目標</b>	1. 第2期生が修了したラダー I 研修の評価とその普及を行う。 2. ラダー I 研修のニーズ調査に基づいた研修修了者の成果の活用と評価を行う。 3. 公衆衛生看護学教員のキャリアラダーに基づいた夏季研修を実施し、ブロック活動の活性化、参加者間の有意義な交流を図り研修内容を共有する機会とする。
	<b>活動報告</b> 1. 春季研修会(理事会企画) 2020年6月6日(土) <u>新型コロナウイルス感染症対策として中止とする。</u> 2. 第35回 全国保健師教育機関協議会 教員研修会 「公衆衛生看護学のコアの継承と発展ー指定規則改変によるカリキュラムを考えるー」 第1部 2020年8月28日(金)～1週間 オンライン研修の配信 (2分科会) 2020年10月5日(月)～2週間 オンライン研修の配信 (2分科会) 第2部 2020年10月5日(月)～2週間 オンライン研修の配信 宮崎県立看護大学 学長 平野かよ子先生 「公衆衛生看護学教育におけるコアの見直しと新たな発展」 聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授 亀井 智子先生 「地域保健活動に活かす混合研究法: 質と量 両者の統合から見えるもの」 3. 第8回秋季研修会(理事会企画) 2020年10月19日(月) 京都 <u>新型コロナウイルス感染症対策として中止とする。</u> 4. 公衆衛生看護学を教授する教員のキャリアラダーに基づく研修(ラダー I)について 1) 第2期生 ラダー I 研修の開催 2020年8月26日(水)27日(木) オンライン研修の開催 2021年3月19日(金)オンラインによるフォローアップ研修の開催 第2期生 修了証書授与38名 大変好評であった。 2) ラダー I 研修後の受講生間のネットワーク構築:「ラダー I つながる会」の結成 3) ラダー I 研修へのニーズ調査の実施とプログラムの検討 ・会員校を対象としたニーズ調査を実施した。135校から回答があり(回答率61.6%)、 全国で数年以内での受講希望者は120名程度いることが予測され、50名の定員で継続してラダー I 研修を行うこととする。